

世界 No.1^{*}のピックルボール施設ブランド Picklr が日本初上陸！
日本初の世界基準インドアコート「Picklr Tokyo Toyosu」が
2026 年秋に東京・豊洲に開業予定！

本格展開に先駆け、4月25日（土）からイオンモール幕張新都心で
日本初の Picklr パイロットコートを開業

株式会社日本ピックルボールホールディングス（本社：東京都渋谷区、代表取締役：ステア 賢和チャールズ（ケントン）、以下「NPBH」）は、米国発のピックルボール施設ブランド Picklr の日本初となる常設拠点「Picklr Tokyo Toyosu」（NPBH 直営店）を、2026 年秋に東京都江東区・豊洲エリアで開業予定です。

本格展開に先駆け、2026 年 4 月 25 日（土）から、千葉県・イオンモール幕張新都心内に、Picklr が提供する世界基準のプレー環境をいち早く体感できる「パイロットコート」をオープンいたします。



Picklr は、北米を中心に世界 500 か所以上で展開を予定している、世界 No.1^{*}のピックルボール施設ブランドです。このたび、日本市場のピックルボールブームをさらに加速し、定着・拡大させていくため、2026 年秋に日本初上陸をいたします。

※世界で展開されているピックルボール施設ブランドとして（自社調べ/2026 年 4 月時点）

同時に「Picklr Tokyo Toyosu」の Founder Membership（先行会員）先行案内の事前登録受付を開始いたします。日本初の Picklr 常設拠点のスタートをともに応援していただく方々に向けて、販売開始情報や特典情報を先行して案内してまいります。

■日本のピックルボール市場に、世界基準のインドアコートがついに誕生！

近年、ピックルボールは世界的に急成長を続けています。日本国内では競技としてもライフスタイルスポーツとしても注目が高まっています。一方で、初心者が安心して始められ、経験者や競技志向のプレイヤーが継続的にプレーできる、専用設計かつ高品質なインドア施設はまだ多くありません。

NPBH が展開する Picklr は、急成長を続けるプレミアムインドアピックルボールブランドとして、初心者から上級者まで、あらゆるレベルのプレイヤーに向けた環境、プログラム、そしてコミュニティを米国で提供してきました。今回の日本展開は、単なる新施設の開業ではなく、日本におけるピックルボールの新しいスタンダードをつくる取り組みです。

Picklr が目指すのは、ただプレーする場所を増やすことではありません。初めてラケットスポーツに触れる方が安心して始められ、競技者が本気で上達を目指せて、仲間とつながりながら継続して通いたくなる、そんな“ホーム”となる場所を日本各地に開業してまいります。

■日本最大[※]のインドアピックルボール拠点「Picklr Tokyo Toyosu」（NPBH 直営店）をオープン！

「Picklr Tokyo Toyosu」は、約 560 坪の施設内に、Picklr & PPA TOUR 公式ハードコート 7 面を備える、日本初[※]の本格的な Picklr 常設拠点です。PPA は世界最高峰のプロ・ピックルボールツアーであり、Picklr はその競技基準とプレー品質を体現する環境づくりを重視しています。

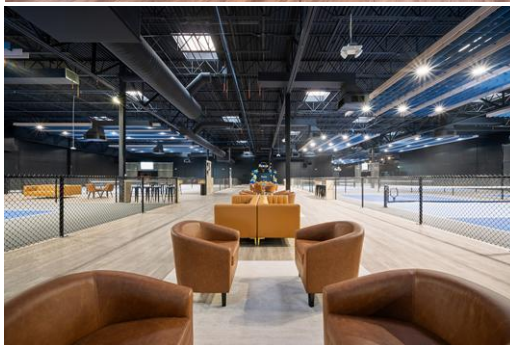
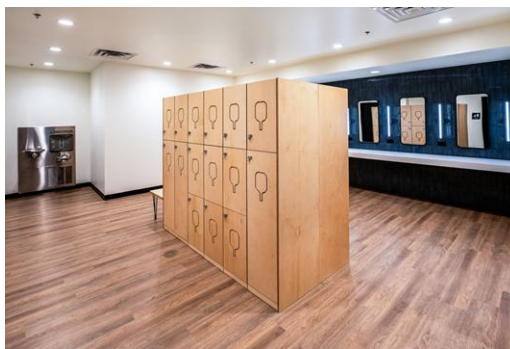
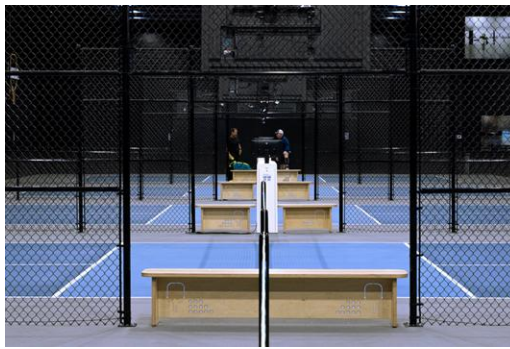
※国内のインドアピックルボール施設として（自社調べ／2026 年 4 月時点）

全天候型のインドア仕様で、天候や季節に左右されず快適にプレーできる設計とし、初心者から上級者までが同じ空間でそれぞれの楽しみ方・上達の仕方を見つけられる場所を目指してまいります。

コートだけでなく、AI コーチング、プロショップ、イベントスペース、リーグプレイ、トーナメント、コート予約、ロッカールームなど、プレーヤー体験を総合的に支える設備・機能を導入予定です。日常的なプレーの場としてはもちろん、競技力向上、イベント開催、コミュニティ形成までを一体で実現する、日本にこれまでなかったピククルボール施設となります。

■ 「Picklr Tokyo Toyosu」 施設概要

- ・ 全天候型インドア施設 施設面積 約 560 坪
- ・ Picklr & PPA US 公式ハードコート 7 面



■「Picklr Tokyo Toyosu」 Founder Membership（先行会員）販売先行案内事前登録の受付を開始

「Picklr Tokyo Toyosu」の開業に先立ち、Founder Membership（先行会員）販売に関するご案内を希望される方向けの登録受付を2026年4月16日（木）より開始いたします。

Founder Membershipは、日本初のPicklr常設拠点の立ち上がりとともに盛り上げる特別な先行メンバーシップとして展開予定です。日常的に通いたい方、競技志向で取り組みたい方、コミュニティを楽しみたい方まで、幅広いニーズに応えるメンバーシップ体験を提供してまいります。

先行登録者には、販売開始や特典に関する最新情報をいち早く案内いたします。

■先行案内登録先

公式サイト：<https://www.picklr.jp/>

LINE：先行販売案内登録ページより受付



■2026年4月25日（土）、イオンモール幕張新都心で日本初のPicklrパイロットコートを開業

ピックルボール専用コート1面、プロショップ、NPBHのPicklrチームによる運営体制を通じて、Picklrならではの標準化された高品質な体験を提供いたします。これは単発イベントではなく、Picklrの施設品質、接客、コミュニティづくりを実際に体感していただく、日本展開の第一歩となる取り組みです。

ピックルボール経験者にとっては、世界基準のプレー環境を身近に感じられる機会に。これから始める方にとっては、安心してスポーツに入っていける最初の接点に。さらに、企業やブランドにとっては、イベント、スポンサーシップ、パートナーシップなど、ピックルボールの新しい可能性に触れる場となります。

【パイロットコート概要】

開始日：2026年4月25日（土）

場所：イオンモール幕張新都心 アクティブモール 1F

内容：オープンプレー・コートレンタル・各種体験会及びレッスン・エキシビジョンマッチ・ピックルボール関連商品販売、イベント等



■代表コメント

株式会社日本ピックルボールホールディングス

代表取締役 ステア 賢和チャールズ（ケントン）

Picklrの日本展開は、日本のピックルボールにとって大きな節目になると考えています。私たちが目指しているのは、単にコート数を増やすことではなく、初心者から競技者まで、誰もが“ここでプレーしたい”と思える世界基準の体験を日本に根づかせることです。Picklr Tokyo Toyosu、そしてイオンモール幕張新都心でのアクティベーションを通じて、日本におけるピックルボールの新しいスタンダードを提示してまいります。



株式会社日本ピックルボールホールディングス代表取締役。一般財団法人ピックルボール日本連盟創業メンバー や東京初の専用コート「PACIFIC PICKLE CLUB」の立ち上げアドバイザー。テキサスA&M 大学卒業後、アメリカの大手企業やユニコーンスタートアップへ参画した。アメリカでピックルボール人気の爆発を体感。ピックルボールというスポーツが日本でも大きな可能性を秘めていると確信し、2023年9月、日本でのピックルボール普及のために帰国し、株式会社日本ピックルボールホールディングスを設立。ピックルボールプレーヤーに愛される商品とサービスを提供し、スポーツを通じて、全世代の人が交流を持ち豊かに生きる日本を創ることを目指す。

■ 2030年までに20拠点の展開を目標に日本全国へ拡大予定

NPBHは、2025年に米国ピックルボールチェーン最大手のPicklrの日本国内におけるマスターライセンスを取得済み。2030年までに全国20拠点の展開を目指しています。Picklr Tokyo Toyosu に続いて、都内2号店、神奈川、福岡、北海道エリアの開業も進めています。その実現に向けて、常設拠点の開業だけでなく、各地でのアクティベーションを通じて、Picklr基準のピックルボール体験を日本全国へ広げてまいります。



今後は、プレーヤーコミュニティの形成に加え、企業とのイベント連携、スポンサーシップ、パートナーシップ機会の創出にも注力し、ピックルボールをより広い層に開かれたスポーツ文化として育てていきます。

■ Picklr (ピックラー) とは

Picklr は、北米を中心に世界 500 か所以上で展開を予定している、世界で最も急速に成長している屋内型ピックルボール施設のネットワークです。初心者からプロまで、すべてのプレイヤーが楽しめる充実したプログラムと、活気あふれるコミュニティが特徴です。会員になると、国内の全施設の相互利用、クリニック、リーグ戦や各種大会への無制限参加など、多彩な特典を利用できます。

■ 会社概要

会社名：株式会社日本ピックルボールホールディングス

所在地：東京都渋谷区広尾 5-4-16 EAT PLAY WORKS 3F

代表者：代表取締役 ステア 賢和チャールズ (ケントン)

事業内容：日本における Picklr のマスターフランチャイジーとしての事業展開

コーポレートサイト：nipponpickleball.com

Picklr Japan 公式サイト：picklr.jp

■ ビジネスパートナー募集

不動産オーナー、フランチャイズ希望者、投資家、スポンサー、インフルエンサー、アンバサダー等、ピックルボールの普及やビジネス展開に関心のある方のご連絡をお待ちしております。

【報道関係者様のお問い合わせ先】

株式会社日本ピックルボールホールディングス (NPBH) 広報担当：林・Colin

日本ピックルボールホールディングス PR 事務局 (㈱アンティル内) 担当：上田・西田

TEL：03-5572-7375 FAX：03-4335-8385 E-MAIL：nipponpickleball@vectorinc.co.jp